

2013年 9月② 469号

議員団HP <http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp/>

厚木市の財政は大丈夫？

財政健全化判断比率と財政力指数の推移は

厚木市
24年度
決算

厚木市議会9月定例会が9月2日から始まりました。初日は報告4件、議案22件（うち決算8件）、陳情1件が出されました。その主な論議をお知らせします。

平成24年度決算に基づく
厚木市健全化判断比率について

釘丸議員 実質赤字比率が表示されていない。マイナスの割合を見ていかななくてはならない。実数はいくつか。

財務部長 実質赤字比率はマイナス2・58%、連結ではマイナス9・42%である。

厚木市健全化判断比率の推移（%）

区 分	実質赤字 比率%	連結実質 赤字比率	実質公債 費比率	将来負担 比率
19年度	(▲6.3)	(▲11.7)	5.7	63.5
20年度	(▲4.15)	(▲8.58)	5.7	55.8
21年度	(▲4.58)	(▲8.78)	5.2	54.0
22年度	(▲2.75)	(▲7.45)	4.6	58.6
23年度	(▲3.07)	(▲8.25)	3.7	61.7
24年度	(▲3.07)	(▲3.07)	3.1	56.8
早期健全化 基準	11.38	16.38	25.0	350.0

病院事業局長 病院事業資金不足比率はマイナス28・2%。河川みどり部長 公営下水道事業の資金不足比率はマイナス6・4%。

釘丸議員 財政健全化判断比率を導入した平成19年度の実質赤字比率はマイナス6・3%だった。プラスに近づいている。市の財政状況はどう推移してきたか。

財務部長 この間予算の見積もりで是正していく作業をしてきて、適正性を確保できていると考える。

釘丸議員 将来負担比率は安定している。今後この数値を引

き上げる要因は何か。

財務部長 公債費、他会計繰り出し、退職金等であり、この部分を下げる努力をしていく。今後の大きな事業は24年から始まった市立病院建設がある。中間処理施設も予定している。見極めながら、対応していきたい。

厚木市の財政力指数の推移
（平成21年度～24年度）

	単年度	3年平均
21年度	1.455	1.439
22	1.110	1.316
23	1.110	1.225
24	1.063	1.094

※用語の解説は裏面にあります。



今週の活動から



中央公園の池の下は、災害時に飲料水として使えるようになっています。9月1日の南毛利中学校での防災訓練では、ここから水を汲んで給水訓練が行われました。（右：釘丸久子議員、左：栗山香代子議員）

9月議会 今後の予定

- 9月 9日（月） 一般質問（第2日）
- 10日（火） 一般質問（第3日）
- 12日（木） 総務企画常任委員会
- 13日（金） 市民福祉常任委員会
- 17日（火） 環境教育常任委員会
- 18日（水） 都市経済常任委員会
- 25日（水） 総務企画委（決算審査）
- 26日（木） 市民福祉委（決算審査）
- 27日（金） 環境教育委（決算審査）
- 30日（月） 都市経済委（決算審査）
- 10月2日（水） 議会運営委
- 7日（月） 議会運営委・本会議

時間は、午前9時から

ぜひ、傍聴においでください。